

春の匂い香る風をうけ  
 今も道ゆく人の無事を祈る



4 2010  
 月

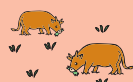
三閑牧野 - 三閑坂にたたずむ馬頭観音 -

昔、草原から集落へ草を運ぶために利用された「草の道」。阿蘇に生きる人々にとって草の道は、農家の生活のかかった“命の道”でもありました。道の傍らにたたずむ馬頭観音は、放牧地へと向かう牛馬や草を運ぶ農家の人々の安全を見守る守護神であり、現在でも阿蘇に生きる人々を見守り続けています。

日	月	火	水	木	金	土
 ヒゴスミレ 見られる時期:4月		 キスミレ 見られる時期:4~5月		1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29 昭和の日	30	 ハルリンドウ 見られる時期:4~5月

阿蘇草原再生事業① - 牧野カルテづくり

環境省では、牧野組合ごとに野草地保全の計画づくりを進めています。牧野利用や維持管理、動植物の生育状況、地理・地名などの調査を行った上で、野草地を保全していくための課題や方策について検討します。





広大な緑の絨毯  
いつもの顔に出会える場所



5 2010  
月

こほり  
小堀牧野 - 雄大な山々に見守られて -

草原が青々とした緑に包まれる頃、冬のあいだ里の牛舎に戻っていた牛たちの放牧が始まります。草原を放牧地や採草地として利用してきた阿蘇の人々にとって、牛たちがいる草原は見慣れたいつもの風景。草原では今日も穏やかな時間が流れています。

日	月	火	水	木	金	土
	 サクラソウ 見られる時期: 4~5月		 ミヤマキンマ 見られる時期: 5~6月			1
2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 / 30	24 / 31	25	26	27	28	29

阿蘇草原再生事業② - 阿蘇草原再生協議会

2005年、阿蘇で農畜産業を営む人々や草原保全活動に取り組む人々によって、阿蘇草原再生協議会が設立されました。130以上の構成員が、持続的な草原利用・維持管理に向けて様々な活動を行っています。

